

## 仙台防災未来フォーラム 2023 にてブース展示を実施しました (2023/3/4)

テーマ：結んで、繋いで：防災・減災における産学連携の実践

会場：仙台国際センター（宮城県仙台市）

URL：<https://sendai-resilience.jp/mirai-forum2023/>

2023年3月4日（土）に、仙台国際センターにおいて、「仙台防災未来フォーラム 2023」が開催されました。「仙台防災未来フォーラム」は、東日本大震災の経験や教訓を未来の防災につなぐため、発表やブース展示、体験型プログラムなどを通じて、市民のみなさまが防災を学び、日頃の活動を発信できるイベントです。日頃から防災に携わる方はもちろん、これから取り組む方、お子さまやご家族連れ、学生、企業、市民団体等、幅広い層の方々の参加・発信の機会になることを目指しております。

今年度の「仙台防災未来フォーラム 2023」のテーマは、「ここから広げる 防災が身近な世界と未来」。東日本大震災からの復旧・復興だけでなく、気候変動をはじめとした環境問題や水害など様々なテーマから広い意味での「防災」について知る・考えるプログラムが実施されました。

今回、地震津波リスク評価（東京海上日動）寄附研究部門は、「結んで、繋いで：防災・減災における産学連携の実践」と題し、寄附研究部門の概要、津波災害における低体温症に関する啓発、(株)シヤチハタが産学連携により開発したスタンプラリーを用いた防災教育、サバ・メシ（サバイバル飯の略）に関する監修動画を紹介しました。当日は、西依英俊特任教授（地震津波リスク評価（東京海上日動）寄附研究部門）、サッパシー・アナワット准教授（津波工学研究分野）、門廻充侍助教（津波工学研究分野・地震津波リスク評価（東京海上日動）寄附研究部門）、保田真理プロジェクト講師（地震津波リスク評価（東京海上日動）寄附研究部門）により説明が行われ、盛況のうちに展覧を終えました。



ブースの展示風景①



ブースの展示風景②



ブース説明風景



仙台市都市長への説明風景

文責：門廻充侍（地震津波リスク評価（東京海上日動）寄附研究部門）